

## 8月14日：外国人の売りでベトナム株は下落

外国人投資家の売り越しで市場心理が悪化し、ベトナム株は下落して今週最終日を終わることとなった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.50%安の850.74ポイントで取引を終えた。

木曜日には0.96%高の855.05ポイントで取引を終えていた。

出来高は3億470万株で売買代金にして5.2兆ドンであった。

239銘柄の下落に対して145銘柄が上昇した。

外国人投資家は売り越しを続けた。外国人投資家は2080億ドンを金曜日に売り越し、前日より61%増加した。6営業日続けての売り越しとなり合計で8320億ドンの売り越しだった。

BIDV証券によると、ベトナムの投資家は外国人投資家の売り越しを警戒しているとのことだった。

この売り越しが今後も続くならば、市場は短期的な売り圧力に見舞われるだろうと語った。

金曜日には金融株が大きく下落した。ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG)、BIDV銀行 (BID)、テクコムバンク (TCB)、VPバンク (VPB)、SSI証券 (SSI)などはすべて下落した。

軍隊銀行 (MBB)、フーニユアンジュエリー (PNJ)、サイゴンビール (SAB)、ビンホームズ (VHM)、ビナミルク (VNM)などは上昇したがわずかな上昇で全体相場を押し上げるほどではなかった。

VN30指数では0.39%安の791.98ポイントで取引を終えた。

16銘柄が下落し、9銘柄が上昇した。

セクターごとでは、21セクターが下落した。不動産、保険、証券、銀行、農業、IT、飲食料品、運輸、ゴム生産、ヘルスケア、水産加工などがそうであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.54% 安の 116.23 ポイントで取引を終えた。

木曜日の取引は 0.66% 高の 116.87 ポイントで取引を終えていた。

出来高は 1 億 5740 万株で売買代金にして 3.1 兆ドンであった。

午前中にビナコネックスの相対取引が入り、2.5 兆ドンほどの出来高が出来た。

同株はストップ高で取引された。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。